



雑木林からのプレゼント  
どんぐりトトロを作ろう



『生きがい、働きがい、地域がい』

日野団塊世代広場 〒191-0043 日野市平山2-1-1 日野市立平山台健康・市民支援センター2F

TEL042-843-8723 FAX 042-843-8925 E-Mail: info@dседai.com

「日野団塊世代広場」ホームページ(URL): <http://www.dседai.com/>

## 用意するもの



### 【用意するもの】

- どんぐり
- 台座用の板
- モス(草むらの材料、模型やで購入)
- 芝生の材料(模型やで購入)
- アクリル絵の具(黒、白、バタークリーム)
- 水溶性ニス
- 筆
- 木工用ボンド
- 油性ペン(茶色、黒色)
- ピンセット
- カッターナイフ
- ニッパー
- 爪楊枝
- 綿棒
- ヘラ
- ミニドリルまたはキリ
- 筆洗い用ビン
- 茶封筒(耳の材料)



どんぐり

- 上段左から マテバシイ
- スタジイ
- コナラ
- 下段左から クヌギ
- ヤマグリ



## どんぐりトトロの作り方



(1) どんぐりに穴を開ける。

どんぐりは水でよく洗った後、クッキングシートをしいた蒸し器に入れ、5～10分間蒸す。蒸すことにより、虫がわかず、色もキレイになり、中身もやわらかくなる。

新聞紙などの上に広げ、乾いたらやわらかいうちに、キリまたはミニドリルで穴を開ける。



(2) 開けた穴に爪楊枝をさす。

トトロづくりの作業がしやすいように、開けた穴に、爪楊枝に木工用ボンドを付けて差し込み固定する。



(3) 絵の具でお腹を描く。

アクリル絵の具(バタークリーム)でお腹を描く。2度塗り、3度塗りを行い、ムラのないように仕上げる。



(4) 絵の具で白目を描く。

白目は、筆の柄の先を使い、アクリル絵の具(しろ)をチョンと押しあてて描く。  
目と目の間は、なるべく離れたほうが、トトロらしくなります。



(5) お腹の模様を描く。

お腹のアクリル絵の具が乾いたら、茶色の油性ペンで、お腹の模様を描く。

乾いていない場合は、ドライヤーで乾かすと良い。  
お腹の模様は、上段が4本、下段が5本です。小さめのトトロは、体に合わせて本数を決めます。





(6) 鼻とひげを描く。

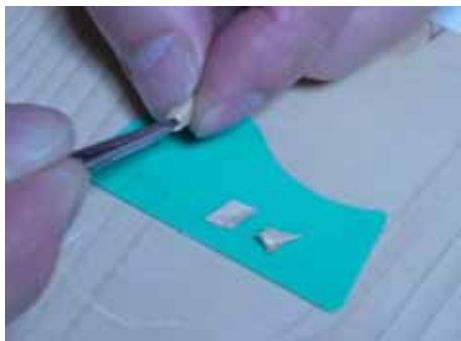


黒色の油性ペンで、鼻とひげを描く。  
鼻は、目と目の真ん中に描くと、トロらしくなります。  
ひげは、両目の脇に3本ずつ描く。



(7) 目を入れる。

黒色のアクリル絵の具を、爪楊枝の先につけ、ちょんと入れる。  
横目、上目、寄り目にする、表情が変わります。



(8) 耳を作る。

トロの耳は、茶封筒をひし形に切り、ピンセットの先を使い立体的に折ります。



(9) 耳をつける。

ピンセットでトロの耳の先を挟み、木工用ボンドを付けて、頭に貼り付けます。  
耳を2つ付けてから、顔の正面を見ながら、バランスよい位置に調整します。



(10) ニスを塗る。

全体の絵の具や木工用ボンドがよく乾いたことを確認し、筆でニスを塗り、よく乾かす。





(11) どんぐりトロの完成。

全体が良く乾いたら、耳の折り目を指で調整し、どんぐりトロの完成です。

(12) どんぐりトロの飾りつけ。



台座の表面に木工用ボンドをたっぷり塗り、その上に芝生を降りかけるように貼り付ける。  
どんぐりトロの位置を決め、ミニドリルで穴を開ける。  
どんぐりトロの爪楊枝に木工用ボンドを塗り、開けた穴に差込み固定する。  
最後に草むらを、木工用ボンドでバランスよく張り付け、飾りつけが完了です。

